

2018年「市政アンケート」

日頃よりお世話になっています。日本共産党は、みなさんのご意見・ご要望をお聞きし、みなさんとともに解決していきたいと考えています。どんなことでも結構ですのでご記入ください。アンケート用紙の項目に☑印とご意見を記入のうえ、封筒に入れ、切手を貼らずに投函してください。

2018年6月発行：日本共産党市川市議団

〈問合せ先〉市川市南八幡2-20-2市川市役所内 電話047 - 334 - 1111（内線4591）



Q1 あなたの暮らしについて

ここ数年と比べて暮らしはどうですか

- 良くなった 悪くなった
変わらない

【その理由をお書きください（例えば失業など）】

Q2 暮らしを支える上でのご要望はありますか（3つ以内選択）

- 景気の回復 給料や時給を上げる
年金さげないで 安定した仕事ほしい
公共料金上げないで 税金上げないで
その他（ ）

【ご意見をお書きください】

Q3 来年10月の消費税10%への引き上げについて

- 増税はやめるべき 引き上げるべき
どちらともいえない その他

【ご意見をお書きください】

Q4 子育て支援策として望むことは何ですか（3つ以内選択）

- 保育園の増設 保育士の待遇改善
保育内容の充実 医療費窓口負担ゼロ
出産前後の支援強化 子ども食堂の支援
障がい児・病児の支援強化 無料塾実施
その他（ ）

【ご意見をお書きください】

Q5 若者が住みやすい環境をつくるには何が必要だと思いますか（3つ以内選択）

- 家賃の補助制度 婚活支援など出会い・交流の場をつくる
ブラックバイト・ブラック企業への監視強化 青年の声を行政に届ける窓口と懇談の場を設置
青年の自主的活動を支援する相談員の配置 市内で働き奨学金を返済する青年への支援
その他（ ）

【ご意見をお書きください】

Q6 高齢者・障がい者が安心して暮らすのには何が必要だと思いますか (3つ以内選択)

- 健康増進のための場所と指導の提供
- 高齢者の外出支援に「敬老パス」導入
- 公共交通（コミュニティバスなど）の充実
- 認知症を支える地域体制の強化
- 救急を受け入れる病院の拡大
- 終活を相談できる行政窓口の設置
- 災害時の高齢者・障がい者支援体制確立
- 高齢でも働ける場を創出し紹介する
- その他（ ）

【理由をお書きください】

Q7 身近なことでお気づきの点がありましたらお書きください

※カーブミラー、道路の凸凹、危険箇所など、道路以外でも、お困りのことなどお寄せ下さい。

【地図もお書きください】

Q8 医療・介護で不安に感じていることは何ですか (3つ以内選択)

- 国保税や介護保険料が上がっていくこと
- 入居可能な特養ホームや介護施設がない
- 介護職員の処遇が悪く人手不足
- 年金が低く今後の医療費支払いが不安
- ひとり暮らしで病気などが心配
- 病院へ出かける際の交通の便が悪い
- その他（ ）

【ご意見・ご要望をお書きください】

Q9 その他、市政や国政、日本共産党へのご意見、ご要望をお聞かせください

【ご自由にお書きください】

○あなたについておたずねします

お住まいの町名（ ）

年代（ ）歳代

ご職業

会社員(正規・非正規)

自営業 公務員 学生

主婦 年金生活 その他（ ）

○さしつかえなければご記入ください

お名前

ご住所

電話番号（ ）

メールアドレス

ご協力ありがとうございました